

社 説

人 材 登 用

政府にては議會の閉會後を期し大に門戸を開て人材を登用するの機ありと云ふ從來の有様を見るに政府は官吏任用の規則を窮屈にし官職を一部の輩に私して有為の人物を排斥したるの結果、恰も部内に閉鎖して孤立無援の姿を成し、人望を失ひたるは自來自得と云はざるを得ず國會開議以來は議場に多数を制するの必要を感じて彼の政黨の操縦など議會の開會ごとに類りに現れ、忙しきは畢竟他の聲援を假りて自から術らんとするが爲めなれども彼等の向背は常に一ならずして一時の權勢に過ぎず内に自から頼む所のものなきに於ては政府の勢力は次第に衰微し、孤立の姿に陥りて、他の勢力を招き進めば政黨の報に死命を制せらるゝに至る可し自然の勢のみか現に目下の實際にみれば當局者に於て苟も政府の本分を守り其威嚴を維持せんとするには何れも免れざる人物を内に入れて政權を張るゝ必要なる可し人材の登用甚だ可なり我輩の大に賛成する所なれども實際に果して目的を達す可きや否やの辨念は年來政府の組織は決して嚴密の立たざるが爲めに苟も心あるものは官吏たるを欲せざるの一事なり我輩の毎度述べたる如く當局者の輩が多年來虛聲空威張りを曾として獨り自から得意を志し、恰も社會一般の人を辱かしめたる其結果として苟も獨立高尚の士人は其傍にさへ近づかざるを厭し、とせし其みに近いに恰も偏見するものは本來無骨なき軟弱輩が若しくは何か爲めにせんとする射利漢の類のみにして眞實、心を寄せて進退を共にせんとするものはある可らず斯る次第にして政府の威嚴は果して如何と云ふに議會開議後の有様を見れば從來虛聲空威張りを曾にして恰も一般人民を賤付したる其當局者が平生土俗所視したる地方議員の輩に眼前に辱かしめられながら進退せず、只閉口するのみか却て其御機嫌取りに注意するが如き何等の醜態や上官の舉動にして既に斯くの如くなれば屬僚の輩に至りては其れ至極の有様にして只他の鼻息を仰ぐの外なきのみ、殊に地方官の如きは人民に直接するが爲めに其苦痛は一層甚だしく本職の政務は第二にして只管人衆を損せざるの一方にのみ心をを用ふる其苦しさ加減は外より見るも氣の毒に堪へず種種の弊にすぎざるものには官仕へ云々とは恰も今の官吏の實情を語つたるものと云ふ可し左れば政府の施政も目的は只人衆に投ずるの一點にして例へば軍備の擴張の如き又今阿の金貨本位の如き一般の氣受よき問題とあれば頗る大膽らしき舉動も度せられざるも自家の所見を固執して断行するの勇氣は到底見る可らず畢竟政府の威嚴立たざるが爲めに於て其威嚴の立たざるは年來の空威張りに天下の人心を失ひ盡して何事も成らざるが爲めに外ならず、其の弊にして有為の人物を入れんとす苟も獨立の

探ぐらるものか或は其以下のものにして只門内の難容と共に種々の愚痴不平を惹起すに過ぎざる可きのみ左れば當局者にして眞實人物の拂底を感して有為の人物を得んとするの覺悟ならんには先づ自から自家の舉動より改めて政府の威嚴を立つるものに勉む可し然らざれば折角の人材登用も實際にはやぐさ物の背負込みに終りて、感嘆を下せしめんと我輩の健に斷言する所なり

○金貨本位談 (三)

末 延 道 成 氏

幣制改革の事ですか、私は廿六年頃より主張した其次第は既に述べ済みが有物にて不定の物差を使ふて眞面目の商賣をするに云ふものは本來有る善のものではない又通信の神速、交通の便利を具へて世界各國を相手にして商賣をするに共通の物差を使はずにゴムのやうな物を以て權の本の定規とせやうとするのは大きな間違ひである、だからして近年埃土利にても金貨本位に改め露西亞の如きは目下改めつつあるのは世界共通の物差でなければならぬと信じてゐるものです左れば今日日本が金貨本位に改むると云ふは實に結構なもので此改革からして一般の製造業も餘利利益あるやうにならうと思はれます人に依ると此改革に依つて金持が得るとか損をするとか申すものもあるが金持も損得なければ貧乏人も損得なし然のみならず紡績業者の如き支那朝鮮等を得意先として専ら取引するものも決して損する所のないは金貨本位の爲めに資本の利息が下ると云ふものは一點の疑ひもあるまい果して資本の利息が下るとすれば假令支那朝鮮との取引に些かの損失あればとて利息の安い利益と比べたらは得る所が失ふ所を償ふて餘りありませう茲に一つ申して置かねばならぬとある支那朝鮮を無貨國と思ふて居る人がありますが支那も朝鮮も銀貨國でない唯兩を以て度る丈けのみで別に正貨と云ふべきものはなく言は、日方の取遣りであるから銀貨國と云へば今日までの日本位のもので幾んど世界に銀貨國はない印度でさへルーペーを廢して金貨とし亞米利加ではセラーマン法を以て一時銀貨を廢して無理に銀貨價格を維持したが固より人為で世界の趨勢を左右し得るものでないから遂に其法を廢したが今日でもまだ銀貨と云ふものがあつて金貨銀貨の問題が定まらぬからして諸商賣年々不景氣が續く日本でも今日金貨問題が起つて此問題が高々一にも水引いて極らぬと云ふものがあつたら直捷諸商賣に影響して何も彼も不景氣になるは分り切つたものであるから善いと思つた上は一日も早く實行するが宜しい前にも申した通り金持も貧乏人も損得がなくて商賣には少しも悪い影響を及ぼさずして兌換制度の基礎を鞏固にする金貨制度だから何うも無點がない何か缺點があつたらと反對の側を考へて見ても少しもない

金貨にて五圓、十圓の二種とし補助貨は銀貨にて一圓、五十錢、廿五錢、十錢、の四種とし十錢以下は悉く銅貨とするが宜らうと思ふ一圓銀貨に就ては議論もあるがだが更に儲るには及ばぬ存して置いて善いから英國の五、十、二十、五十、の如きは廢せざれども自然に運用少ないと同じに一圓銀貨も大き過ぎず不便とあれは自から通用は破るに依り存して置いても妨げにはならぬ銀貨本位とするときは日本の銀は僅らず外國へ出て金が漸山運入つて來ると云ふ人があるが決して左様のものはない金貨本位になれば少くとも一人に對して補助貨が二圓なければならぬさうすると九千萬圓の銀貨が要する譯であるのに銀貨は現在の所で正貨と補助貨にて八千九百萬圓外は流通して居ないから猶ほ銀貨の心用を見る又兌換金券は五圓以上として其準備金は九千萬圓あれば二億七千萬圓發行せらるゝが金貨になると銀貨と違つて現金の通用が多くなるから兌換金券は準備五千萬圓もあつたら十分であらう日本銀行の金貨及び兌換金は九千萬圓あると云へば五千萬圓は兌換金券の準備金として貯藏し残り四千萬圓は硬貨の通用となるであらう又金と銀との割合は何うすると云ふに金一に對して銀三十一か二か或は三十一何分の何とし適當なるかは税關にて前三ヶ月の平均價格を以て相場を定むるが如く爲して宜からう然るに金貨本位とせば世界共通の利益を共にして不定の價格にて商賣上の損得をせず正當に利益を受くるものだから是迄の如く奇利もなければ又不意の損失もなくして資本の利子が安い爲めに製造して利益少ない物品も利益あるものもなつて輸出入不均衡の如きは自然に平均するやうにならう又外貨輸入に就て非常に多量なりとするものもあるが其は左様のものもあるまい何故と云へば倫敦にて日本公債が安いと思へば外國人之に資本を放下せんが其放下するを聞いても日本にて公債が上れば資本を放下せぬと云ふ此バランスにて外貨輸入は思ふたより少ならずして却て日本の經濟は甘く行うと思ひます

野田氏以中村政府が曾我子に離さずを知らざるは如何り野田氏御注意有る事代りて登壇し運轉の度、銃砲、小松勇衛の動議に第四に移る

千住、製鐵、る法律案

野田政府委員は本來の資本三十八萬圓を兵備増加のりて開單に説明し、眼のみなるや又海軍の服を製するは陸軍の服を製するは陸軍の場行もあれど内地製との優劣は變色の憂ありては製は輸入品より二より洋毛の輸入地輸入の度等なりと答へ終るの委員附託に決する議長は前に報告せり

昨日は大長休會後後議案の議に上り、(此處を先途から要蒸風、傍院は未だ時列らずも振ふに餘地なし)は連日政府委員の求むれば例の曾我子云ふは不都合なり氏は只一言以て注したる所、要蒸ありたる所、委員附託

貴院

第一 公債法改正案(附) 附則九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

第二 公債法改正案(附) 附則九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

第三 公債法改正案(附) 附則九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

第四 公債法改正案(附) 附則九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

第五 公債法改正案(附) 附則九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

第六 公債法改正案(附) 附則九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

第七 公債法改正案(附) 附則九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

第八 公債法改正案(附) 附則九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

野田政府委員は本來の資本三十八萬圓を兵備増加のりて開單に説明し、眼のみなるや又海軍の服を製するは陸軍の服を製するは陸軍の場行もあれど内地製との優劣は變色の憂ありては製は輸入品より二より洋毛の輸入地輸入の度等なりと答へ終るの委員附託に決する議長は前に報告せり

昨日は大長休會後後議案の議に上り、(此處を先途から要蒸風、傍院は未だ時列らずも振ふに餘地なし)は連日政府委員の求むれば例の曾我子云ふは不都合なり氏は只一言以て注したる所、要蒸ありたる所、委員附託

貴院

第一 公債法改正案(附) 附則九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

第二 公債法改正案(附) 附則九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

第三 公債法改正案(附) 附則九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

第四 公債法改正案(附) 附則九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

第五 公債法改正案(附) 附則九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

第六 公債法改正案(附) 附則九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

第七 公債法改正案(附) 附則九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百

第八 公債法改正案(附) 附則九、十、十一、十二、十三、十四、十五、十六、十七、十八、十九、二十、二十一、二十二、二十三、二十四、二十五、二十六、二十七、二十八、二十九、三十、三十一、三十二、三十三、三十四、三十五、三十六、三十七、三十八、三十九、四十、四十一、四十二、四十三、四十四、四十五、四十六、四十七、四十八、四十九、五十、五十一、五十二、五十三、五十四、五十五、五十六、五十七、五十八、五十九、六十、六十一、六十二、六十三、六十四、六十五、六十六、六十七、六十八、六十九、七十、七十一、七十二、七十三、七十四、七十五、七十六、七十七、七十八、七十九、八十、八十一、八十二、八十三、八十四、八十五、八十六、八十七、八十八、八十九、九十、九十一、九十二、九十三、九十四、九十五、九十六、九十七、九十八、九十九、一百